参考資料 2

『岩手のみちの達成度報告書（アウトカムレポート）・業績計画書（アウトカムプラン）』とは

道路行政マネジメントシステムの一環として、岩手の道路が抱える課題をアウトカム指標を用いて明らかにし、改善に向けアウトカム指標を用いて設定する「目標値」を道路利用者の皆様に提示する計画が、『岩手のみちの業績計画書』です。

年度当初に公表する『岩手のみちの業績計画書』で提示された数値目標について、指標毎の達成度や、目標を実現するための手段に至るプロセスの妥当性について、年度終了後に把握評価し、とりまとめ公表する報告書が『岩手のみちの達成度報告書』です。

この評価結果を以降の施策や事業に反映し、道路利用者の皆様が満足する道路行政に改善するとともに、道路利用者の皆様に対する説明責任を果たし、皆様からの評価を受けることで、より透明性・客観性の高い、効果的・効率的な施策、事業の展開を図ることを目的としているものです。

『アウトカム指標』とは

施策・事業の実施により発生する効果・成果（アウトカム）を示す指標

これまでは、事業を実施することによって直接発生した成果物・事業量（アウトプット）を表す指標を用いて施策や事業の評価を行うことが一般的でした。

例えば、「渋滞の緩和」という施策を構成する「バイパスの整備」という事業があるとすれば、「バイパスを年度内に1km 供用する」というのがアウトプットであり、その成果として「渋滞による時間の無駄が減少する」ということが「アウトカム」です。